6 江

行年地 う生区

胆対小 江象学

ツ職年 ズ業生

## 奥州金ケ崎地区技能士会の活動 ~胆江キッズワーカーズ2025~



本験を行う「胆江キッズ体験を行う「胆江キッズリーカーズ」 タ年も奥州市江刺の「ヒロノ福祉パーク」をされました。 今回は17ブースが用金が地区技能士会からは、「石屋」に千田修之さん(松峯園)、「花屋」に佐田様さん(千田でさるが、奥州金ケでが、奥州金ケッが指達、ボーカーのは、一大工」に千葉準、が指導者として参加しました。 

の体砂貼 -枠験をつ石 **粋が埋まるなど好評です。 験開催からまもなく午前中を吹き付ける工作に挑戦。 ったゴム製の形を剥がし** 石屋」ブースでは、石板に

て家族に見せてほしい。」「失敗すること・うまくい「失敗すること・うまくい「ないことも勉強だと思ってないことも勉強だと思ってができあがったところが一ができあがったところがして作っている。」 メージを持っていない」「みんな石を削るとい指導した志和さんから いら し 体 う は 一作 てい 帰あ ほか つま 番品

東ウ埋あ心 イまっに花 に挑戦です。なりました。なっという間になった。ないの間になった。ないの間になった。ないのでものという間にない。 人屋 ス ] 一今午 一フにし、午前中の たハ枠年を 花口がも中

江地区の花屋の技術は京つ事業所が7社あるなど、四「2級技能士までの資格をは指導した佐藤さんからは を 高胆持



にト験の 取ンす体大 取り組んでいましたシカチを使って、大することのないノス体験という狭き門。 た。本コ 棚ギ日回 作リ頃2 りや体名

いったいとなってみたいとなってみたいとなってみたいとなってみたいとなってみたいとなってみたいとなってもなった。 したら上手にできるか工夫でりの原点なので、どのように「作って遊ぶことがものづく分で作ることがない。」会庭には大工道具がなく、自家庭には大工道具がなく、自家庭には大工道具がなく、自りたら上手にできるからは がきっ 思 つのか てづけ てもくに

## 岩手県技能士会会報 第20号

## 第67回岩手県職業能力開発促進大会・令和7年度岩手県技能士大会開催のご案内

盛サ3 岡ン 市志・お 家ル町盛 岡 1 10

14 令 2 00和

7 日

12

月

9

日

年時

から

催県力堂をと進振 す技開に図もの興岩 る能発会るに重と手目 要職県的 性 業に 同び職者にす発技 で岩業が周るの能 開手能一知と促の

> 1  $\widehat{2}$

) 秋会参り 参加費

料

無料

費加

1人8千

円

をす

おが年 、末 の忙 いませいませい の時 参期

付ちして会員

加で

に力開発促進大会( をとしましたのでご案 をましたが、今年度か をおり開催とし、岩手県職 ととしましたのでご案 はするこ 手県かし:卓開へ職 県技らて岩越発主業 で

- (1)開会 (1)開会 (2)来賓祝辞 (4)式典 表彰 ・岩手県認定職業 を指手県認定職業
- 会長 岩手 令 和 7 飛業能 年 度岩 力開 手

発

協

会

報 ŧ

・令和7年度全国技能士会会長表彰伝達 (5)地区技能士会活動報告 (6)記念講演 「技の伝承と人育て『木 「技の伝承と人育て『木 「技の伝承と人育て『木 「おの伝承と人育て『木 「おの伝承と人育て『木 「おのに承と人育で『木 「おのに承と人育で『木 「おのに承と人育で『木 菊池 木

令和7 県 技 士 能 連 士 会 合

+

嵐

暁子さんご

あ

11

さ

り、事務分担見直しなどで業職員1名が退職したことによ空いてしまいました。7月に

号の発行からしばらく間が

技能士会報は、

1月の第

業プ で総、森 務 がなどを 務 しく 岩· 手能 担県力 お 当します。県技能士会の別開発グルー 願 11 L ます

0)

ŋ 力 ノ ました。 刀開発協へ (V) 会 職

加業き五スわ能こ十キ令りカン島ル和 こ)さんが、-嵐暁子(いポート)の100円である。 ト月 の岩がス1 手らタ日 県しッ付 員

に職あフ

訓

練

等

表

鉁

岩手県職業能力開発協会新採用職員のご紹介 つ五.

y。ご指導ごなるよう努めているよう努めているの技能振興なりではございま ます。 よろしく お 願鞭いにま い撻 く貢す 申の所献が しほ存で

き地微じ発社を実技五た会こる域力ま信会お現能十だのの たいとなったいとなったいとなったいとなった。 はりましたのませている。 はりました。 はりました。 たいをはれる。 たいとなったいとなったいとなったいとなったいとなった。 にはりました。 たいとなったいとなったいとなったいとなったいとなった。 。たい士 存く域力の

業能力開発促進大会と合同今年度の技能士大会は、職 長からの講演も予定していま で開催することにしました。 菊池恭二岩手県技能 士会 加

お願いします。すので、多くの会員の参

も多くの会員を増やして 区の活動を取り上げ、一人で活動を取り上げました。各地風州金ヶ崎地区技能士会の たいと考えています。 取材に伺いますので、 情

令和7年10月28日 発行日

岩手県技能士会 020-3615紫波郡矢巾町大字南矢幅10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内 Tel.019-613-4620 Fax.019-613-4623 E-mail: iwate@noukai.com

9月からは、五十お詫びいたします。

十嵐暁子さ

なりました。

スで業務を進めら んが新たに加わり、

れるように 通常ベー 発行が遅れてしまったことを 務量が一時的に増えてしまい

発行責任者 岩手県技能士会専務理事 鈴木一史

雑

り過ぎ、冬が目前に迫った感続いた夏から秋が駆け足で通るの記録的猛暑が

お変わりはございませんか。がありますが、皆さん体調に